

静岡県富士山世界遺産センター電気需給仕様書

静岡県富士山世界遺産センター（以下「甲」という。）と
（以下「乙」という。）との間で令和 年 月 日付けで締結した静岡県富士山世界遺産センターの電気需給については、契約書に定めるもののほか、この仕様書の定めるところによる。

1 概要

(1) 需要場所、契約電力（契約上利用できる最大電力をいう）、年間予定使用電力量

施設	需要場所	契約電力 (kw)	予定最大電力 (kw)	予定使用電力量 (kwh)
静岡県富士山世界遺産センター	静岡県富士宮市宮町5番12号	落札者の「入札書別紙」による	248kw	638,000kwh

(2) 業種及び用途
官公署（事務所）

2 仕様

(1) 電気方式、受電使用電圧、計量電圧、標準周波数、非常用自家発電設備、蓄熱設備

- ア 電気方式 交流3相3線方式
イ 受電使用電圧 6,000ボルト
ウ 計量電圧 6,000ボルト
エ 標準周波数 50ヘルツ
オ 非常用時間発電設備 あり（系統連携なし）
カ 蓄熱式負荷設備の有無：なし

(2) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由来の供給電力量の割合が100%を満たすこと。また、その環境価値について、甲に移転したこととし、いかなる第三者へも移転しないこと。

参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件 別紙1のとおり

(3) 力率 100%を予定

(4) 契約期間の電力消費計画 別紙2 電力消費計画一覧表のとおり

(5) 過去3年間の電力消費実績 別紙3 電力消費実績一覧表のとおり

(6) 需給開始日、使用期間

- ア 需給開始日 令和4年4月1日 午前0時
イ 使用期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(7) 需給地点

静岡県富士山世界遺産センター内に設置されている構内1号柱上での設置者開閉器電源側端子。

(8) 電気工作物の財産分解点

需給地点に同じ

(9) 保安上の責任分解点

需給地点に同じ

(10) 再生可能エネルギー電気の確認資料

乙は、契約年度の上半期及び下半期の末日に、各半期の供給元電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙4又はこれに準じた様式により、甲に送付することとする。なお、環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合には、証書の写しを添付することとする。

3 その他

契約書第15条による電気料金の請求書の内訳として、契約電力、当月使用電力量、当月最大電力及び力率測定用有効電力量が入力されたデータを作成し、甲に提出する。

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

「RE100 TECHNICAL CRITERIA^(※)」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電気（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法

自家発電 (Self-generated electricity)
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力 (Purchased electricity)
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離れた電力証書の購入
7. その他の方法

注：「その他の方法」では RE100 Technical Advisory Group が評価の上、RE100 の運営委員会が適正を判断する

資料：RE100 TECHNICAL CRITERIA を基に作成

※<http://media.virbcdn.com/files/73/4c55f6034585b02f-RE100TechnicalCriteria.pdf>

電力消費計画一覧表

予定最大電力は過去1年間の最大電力から、予定使用電力量は、過去3年度分の使用量の平均により算出した。ただし、4月、5月については、R2年度臨時休館があったため、2年度（H30、R1）分の平均とした。

月	予定 力率	予定 最大電力		使用予定電力量	
4月	100%	248	kw	44,000	kWh
5月	100%	248	kw	44,000	kWh
6月	100%	248	kw	46,000	kWh
7月	100%	248	kw	58,000	kWh
8月	100%	248	kw	66,000	kWh
9月	100%	248	kw	54,000	kWh
10月	100%	248	kw	44,000	kWh
11月	100%	248	kw	42,000	kWh
12月	100%	248	kw	57,000	kWh
1月	100%	248	kw	68,000	kWh
2月	100%	248	kw	59,000	kWh
3月	100%	248	kw	56,000	kWh
計				638,000	kWh

電力消費実績一覧表

1 最大使用電力 ※R2年4月、5月は臨時休館実施

年度	最大使用電力 (kw)			
	H30	R1	R2	R3
4月	136	192	※146	180
5月	112	146	※113	130
6月	166	163	156	138
7月	180	173	159	172
8月	186	180	175	178
9月	182	176	172	154
10月	154	150	133	150
11月	127	195	185	214
12月	207	206	248	
1月	210	213	244	
2月	235	233	225	
3月	188	187	180	

2 使用電力量 ※R2年4月、5月は臨時休館実施

年度	使用電力量 (kwh)			
	H30	R1	R2	R3
4月	40,145	47,534	※40975	48,953
5月	40,969	46,301	※28909	45,911
6月	42,068	48,079	46,101	47,077
7月	60,748	60,427	52,597	61,526
8月	64,333	67,471	65,665	65,263
9月	48,954	56,692	54,305	50,264
10月	41,039	44,000	44,404	46,715
11月	34,069	43,503	45,626	47,604
12月	51,821	55,201	62,647	
1月	65,216	64,956	73,826	
2月	58,988	58,373	58,367	
3月	57,408	54,773	52,913	
合計	621,234	647,310	556,451	413,313

特定電源割当証明書(年 半期分)

年 半期に以下の通り静岡県富士山世界遺産センターに電力を供給したことをここに証する。
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、静岡県富士山世界遺産センターに移転したこと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

【供給期間】

使用期間	月 日 ~ 月 日
------	-----------

【供給元電源情報】

供給元発電所	
発電方法	
住所	
割当電力量	

【供給電力量に占める再生可能エネルギー電力量の比率】

供給元発電所	%(供給電力量 kWのうち再エネ由来は kW)
--------	-------------------------

静岡県富士山世界遺産センター 様

契約者名

印